



# 02

泉南のレトロなレンガで作るかまどベンチ

第2回 ワークショップ

## カマドとプログラムを考える

日時：平成25年12月12日（木）

午後7時～午後9時

場所：泉南市埋蔵文化財センター

参加人数：18名



### ■スケジュール

19:00 挨拶

19:05 ふりかえり

19:10 チームの役割説明と、参加者のチーム選択

19:15 カマド、プログラムなどの条件説明

19:25 ワークショップ

「かまど班」のテーマ

かまどのデザインとレイアウト

「プログラム班」のテーマ

プログラムの絞込みとレイアウト

20:50 発表

21:15 終了

■この日のながれ 前回の振り返りのあと、参加者各自の意志で、「かまど班」と「プログラム班」にわかれてワークショップを進めました。予定では、ワークショップは二部構成で、かまど班は①ベンチのデザインとレイアウトを考えたのち、②提供すべき食材と連携できそうな人・団体の抽出を、プログラム班は①プログラムの絞り込みとレイアウトを考えたのち、②おもてなし方法と連携できそうな人の抽出を行う予定でしたが…議論が白熱（ありがとうございます！）。各班ともに、②の課題は次回持ち越しとなりました。

### ■かまど班での話し合い■

「気軽に子どもも集える癒しのベンチ」がコンセプト！

まず大切にしたいのは、このベンチにいつも人がいること。これを実現するための各自のアイデアを出し合いました。結果「子どもでも」「気軽に」集えて、「いやしの場」になると同時に、「品格」や「耐久性」、「災害時に炊き出しの場」として使えるような、頼りがいのあるベンチにすることになりました。

機能は、座って+寝そべて+向いあって+机+かまど

コンセプトを実現する具体的な方法を考えてみました。まず大切にしたいのは、作る過程を共有すること（来年2月に実施予定）。具体的なベンチの機能としては、「机」があって、「向いあって」すわったり、「寝そべったり」できること、くわえて「かまど」としての機能を充実させること（ベンチ兼用では高さ不足）。「冬は暖かく（日向に設置）」、「夏は涼しい（日陰に設置）」などの条件も提案されました。

「表彰台型ベンチ」を使いこなしながら増改築！

盛りだくさんの機能や条件を実現するためのキーワードは、座って+寝そべて+向いあって+かまど+机です。これを「表彰台」型のベンチで実現。5つの機能を実現するために長さは6m以上に。設置位置は、「夏は涼しく」、「道から目立つ」を重視し日陰になる建物沿いにしました。「品格」と「かわいい」も同居できることを目標に、完成後も使いこなしながら増築することで意見がまとまりました。



